

弘前城 雪燈籠まつり

市民手づくりのおまつり

昨年に引き続き、好評の「津軽錦絵大回廊」、「弘前雪明かり」、大雪像への「3D プロジェクションマッピング」、「YOAKEnoAKARI」によるキャンドルアートの演出などを実施します。

さらに、新たなフォトスポットとして、「HIROSAKI」を雪でかたどったオブジェを園内に制作します。文字の一部は人が入れますので、ぜひ見つけて皆さんの「HIROSAKI」を完成させてください。

2/10
(木)2/13
(日)

午前10時～午後9時
(開会式は2月10日、
午前10時～)
▼ところ 弘前公園

※新型コロナウイルスの感染防止対策を講じた上で
開催しますので、ご理解とご協力をお願いします。

「弘前雪明かり」ボランティア募集

まつり期間中、北の郭で開催する「弘前雪明かり」の運営ボランティアを募集します。園内を飾ろうそくの灯を、あなたの手でともしませんか。

▼日程と内容 2月10日～13日

①昼の部(午後1時～3時)＝ろうそくを入れるカップへの雪詰め、カップの会場内への設置など

②夜の部(午後5時～9時30分)＝ろうそくの点火、来場者へのカップ配布、終了後のカップ回収など

▼その他 謝礼や交通費、食事の支給・提供はありませんが、弘前城無料入場券を1枚差し上げます。屋外での作業のため、防寒対策を忘れずに。

▼申込方法 1月27日(木)までに、電話かEメール(氏名・電話番号・参加希望日〈昼・夜の区分〉を記入)で観光課へ。

※既に定員に達している場合、ご希望に添えない場合があります。

雪の提供にご協力を

まつりの雪像などを作るため、除排雪した雪を弘前公園にお持ちください。

▼搬入期間 1月15日(土)・16日(日)の午前9時～午後4時

▼搬入場所 四の丸レクリエーション広場

▼お願い 汚れていない雪をお持ちください。公園には「緑の相談所」側の入り口から入り、係員または看板の指示に従ってください。

※園内の雪の状況によっては、搬入をお断りする場合があります。

■問い合わせ先 観光課誘客推進係
(☎40-0236、Eメール kankou@city.hirosaki.lg.jp)



暮らしの Information

●弘前市役所 ☎35-1111

●岩木庁舎 ☎82-3111 / ●相馬庁舎 ☎84-2111

F…ファクス E…Eメール H…ホームページ 問…問い合わせ・申込先

藤田記念庭園の冬季開園

4月上旬まで毎日開園します。

▼開園時間 午前9時～午後5時

▼対象施設 洋館(大正浪漫喫茶室、藤田謙一資料室、会議室)、匠館(クラフト展、和カフェ)、庭園高台部

▼入園料 無料

▼その他 匠館は12月29日(水)～1月3日(月)が休み／会議室は有料。

問 藤田記念庭園(上白銀町、☎37-5525)

市立博物館企画展 お雛様と吉祥画

女子の幸福を祈って飾る雛人形や雛飾りとともに、おめでたい画題で幸福の願いを込めた吉祥画を紹介します。

初公開の棟方志功の版画『飛天の柵』も見どころです。

▼とき 1月8日(土)～3月

21日(月・祝)の午前9時30分～午後4時30分(休館日…1月17日〈月〉、2月21日〈月〉)

▼観覧料 一般＝300円(220円)、高校・大学生＝150円(110円)、小・中学生＝100円(50円)

※()内は20人以上の団体料金／高岡の森弘前藩歴史館との共通券もあります。詳しくは問い合わせを／障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生、外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポート持参の人は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を。

▼併催 常設展「ひろさきの歴史と文化～原始から近現代へ～」

問 市立博物館(下白銀町、☎35-0700)



▲三上仙年筆
『孔雀に牡丹図』

イベント

弘前大学教育学部附属 特別支援学校「造形作品展」

【ふとくコレ かわいいコレ
かっこいいコレ】

日々の学校生活の中で、子どもたちが生き生きと作り上げた作品を展示します。

▼とき 1月7日(金)～9日(日)の午前10時～午後4時

▼ところ スペースデネガ(上瓦ケ町)

▼展示内容 コラグラフ(版画)、粘土作品、絵画等

▼入場料 無料

問 弘前大学教育学部附属特別支援学校(富野町、☎36-5011)



冬の企画展「高岡の森どうぶつ園」

古来より人の身近にあった動物について、江戸時代における人との関わりを示す歴史資料や、その愛らしい姿を描いた美術資料などを紹介します。

▼とき 1月7日(金)～3月27日(日)の午前9時30分～午後4時30分(休館日…1月17日〈月〉、2月21日〈月〉、3月22日〈火〉)

※1月29日(土)の午後2時～2時45分は学芸員によるギャラリートークあり(事前の申し込みは不要)。

▼ところ 高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢)

▼観覧料 一般＝300円、高校・大学生＝150円、小・中学生＝100円



▲狩野洞白筆『群馬図絵馬』(当館蔵)

※市立博物館との共通券もあります。詳しくは問い合わせを／障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生、外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を。

問 高岡の森弘前藩歴史館(☎83-3110)



筆文字ロゴと
たか丸くん弘前ねぶた300年祭
バージョンが完成!

弘前ねぶたは、1722(享保7)年に初めて文献に登場してから、2022(令和4)年で300年という節目を迎えます。

弘前ねぶた300年祭実行委員会では、「弘前ねぶた300年祭」の開催に向けて、筆文字シンボルロゴと、弘前市マスコットキャラクターたか丸くんの弘前ねぶた300年祭バージョンを作成しました。

ホームページでデータを公表していますので、皆さんもぜひ活用して、弘前ねぶた300年祭をPRしませんか。

▼使用方法 使用規程を確認の上、ホームページ(<https://www.hirosaki-kanko.or.jp/web/edit.html?id=neputa300>)からダウンロードを。

※商用利用の場合は報告書の提出が必要です。

■問い合わせ先 弘前ねぶた300年祭実行委員会事務局(観光課内、☎40-0236)